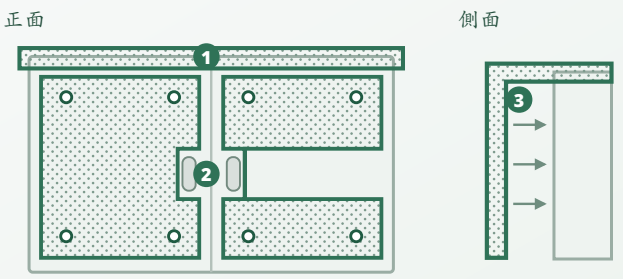
GSUPPLY SOLAR EQUIPMENT

集電箱遮熱シールド

屋外直流集電箱向け｜メーカー問わずオーダー製作

メーカー問わず対応 | 鉄製扉が条件 | 原則 地上設置用 | 個別設計・個別見積



1 上部：天板遮熱シールド

2 前面：左右2枚・ハンドル操作部を確保

3 側面：筐体との間に通気層を確保

固定：マグネット方式（配置は筐体別設計）

公開用模式図｜製作寸法・固定位置・加工寸法・マグネット配置は非表示

既設集電箱に合わせてオーダー製作

個別お見積り

配送料別途／複数台は数量条件を反映して見積

集電箱の前面・上部への直達日射を抑える後付け遮熱シールドです。扉の開閉・点検性を残しながら、パンチングと周囲隙間で通気を確保します。

適用条件：メーカーを問わずオーダー製作可能です。ただし、原則として**遮熱板を取り付ける扉本体が鉄製であること**、かつ**地上設置の集電箱**を対象とします。屋上・高所・特殊設置は個別検討となります。

対象	屋外直流集電箱（メーカー問わず個別対応）
現行参考規格	4回路クラス
参考構成	前面遮熱板2枚＋上部遮熱板1枚（現行参考構成）
主材	SGCCパンチングメタル／標準 t=1.2 mm
参考離隔	現行仕様 約8 mm
固定	マグネット固定を基本とし、対象筐体に合わせて個別選定
参考保持力	現行例：メーカー公称吸着力 約137 N／個
価格	個別見積　※配送料別途

主な特長

- 前面・上部の直達日射を低減
- ハンドル操作・既設扉の開閉・点検性を考慮
- メーカーを問わず筐体ごとに個別設計
- パンチング孔と周囲隙間による通気
- 複数台・同一仕様は数量条件を反映した見積

詳細仕様・図面の提供について

本資料はサイト掲載用の簡易仕様書です。遮熱板の製作寸法、折曲げ形状、マグネット配置・個数、穴位置、縁取り、加工図等の製作情報は公開していません。**詳細仕様書・製作図は、個別お問い合わせ後に対象集電箱のメーカー・型式・外形・扉構成・設置条件を確認のうえ提供します。**

GSUPPLY SOLAR EQUIPMENT

施工例

集電箱用 遮熱シールド



施工例写真　※対象集電箱の外形・扉構成・設置条件に合わせて個別設計します。

メーカー問わずオーダー対応

筐体外形・扉構成・ハンドル位置・点検動線を確認し、対象集電箱ごとに製作します。

原則適用条件

遮熱板を取り付ける扉本体が鉄製であること。原則、地上設置の集電箱を対象とします。

ご注意：マグネット固定を用いる場合はメーカー公称保持力を前提に設計評価します。施工例はイメージ確認用で、詳細寸法・固定位置等は公開していません。